



ま ず ぎ

【学校教育目標】
楽しく学び 心豊かで
たくましい児童の育成

東海村立石神小学校
学校だより No. 12
令和7年9月1日

2学期スタート！新鮮な気持ちで、さあチャレンジ！

44日間の長い夏休みを終え、2学期から転入生1名を加えての全校児童183名でスタートです。新学期を迎えるための荷物とたくさんの思い出を抱えた子供たちの元気な姿にひと安心！久々の子供たちから活力をもらいました。2学期への新鮮な気持ち、「やってみよう」のチャレンジ精神を大切にしながらよいスタートが切れるように、また長期休業明けの子供たちの生活習慣のリズムが早く取り戻せるように、教職員一同、子供たちを支援してまいります。

夏休み期間の二者面談では、ご多用の中、保護者の皆様は来校いただきありがとうございました。1学期の生活の様子やお子様のこと等の話をするよい機会となったかと思えます。これからも気になること、相談したいことがある場合には、いつでも遠慮なくお声掛けください。

今年の夏休みは連日の猛暑で大変でしたが、9月も引き続き厳しい残暑が予想されます。今後とも熱中症への予防対策を万全に講じながらの教育活動を実践していきます。そして2学期も子供たちの安心安全を第一に考えながら子供たちのよりよい成長を実現させていきたいと考えております。今学期もご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



2学期始業式 代表作文を紹介します



二学きにがんばりたいこと

二年代表児童

わたしが二学きにがんばりたいことは、二つあります。

一つ目は、いろいろな学年の人とともだちになることです。これまで、なかなか高学年のお兄さんやお姉さんと話すきかいてありませんでした。わたしは、じぶんからともだちをつくるのがにが手で、話しかけられずにいました。もっと話してなかよくなりたと思ったので、二学期からは、たてわり団のかつどうのときにたくさん話して、ともだちをつくっていききたいです。

二つ目は、べんきょうです。とくにさんすうでは、かけざん九九がはじまります。たのしみでもありますが、少しふあんでもあります。七のだんや八のだんなどのむずかしい九九がおぼえられるかしんばいなので、家でもたくさんれんしゅうをして、かけざんがとくいになりたいです。

二学期も、この二つのことをがんばって、一学期と同じようにたのしくすごしたいです。

五年生の二学期で成長したいこと

五年代表児童

僕は、五年生の二学期で成長したいことが三つあります。

一つ目は、低学年をひっぱれる高学年に成長することです。たてわり団などでは低学年は分からないことがあると思うので、僕は今年、高学年として行動で低学年をひっぱろうと思いました。そのために頑張りたいことは、低学年のお手本になれるように生活することです。廊下は走らない、生活目標を守るなどの行動で、低学年をひっぱっていこうと思います。

二つ目は、授業についてです。僕は習い事で、寝るのが遅くなってしまうことがあります。たまに、睡眠不足で授業に集中できず、ぼーっとしてしまうことがあります。そのために頑張りたいことは、習い事が遅くてもてきぱきと動き、早寝早起き朝ごはんをしっかりと、次の日の授業に集中できるようにしたいです。

三つ目は、六年生のような五年生になることです。今年は五年生、来年は学校の顔の六年生になるからです。僕はそのために、六年生をみて五年生でできることは五年生でしっかりとやってかっこいい五年生になれるよう、頑張りたいです。

二学期は、行事がたくさんある学期なので、いそがしいけど、三つのことを頭に入れて二学期の行事や勉強を楽しもうと思います。



夏休みも様々な体験活動がありました



平和大使・広島派遣を通して

東海村では平和教育の一環として、毎年、小中学生総勢 15 名を平和大使に任命し、広島に派遣して平和記念式典に参列し、平和について考える機会を設けています。今年は戦後 80 年の節目の年。本校からは、8 月 5 日（月）～7 日（水）の 3 日間、6 年生代表児童が、石神小のみんなと協力して折った千羽鶴をもって参加してきました。

東海駅での出発式では保護者の皆様や学校関係者に見送られて、期待と不安を胸に出発した平和大使たち。東海駅で出迎えた時には、様々な学びを得て帰ってきた姿がより頼もしく感じました。

8 月 20 日（水）には東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」にて体験報告会「Peace Messenger Forum in Tokai」が開催されました。平和大使となった児童生徒は、各自が原爆ドームや資料館での見学、平和式典の参列、被爆体験者の話等、体験を通して学んできたことをスライドにまとめ、戦争の悲惨さや原爆の影響、平和の大切さを自分の言葉でしっかりと伝えていました。平和大使一人一人の思いを感じることができた大変素晴らしい発表でした。この後、学校でも学んできたことを伝えてもらい、平和について子供たちみんなで考える機会としたいと思います。



東海村エンジョイサマースクール 2025

夏休み期間中、村内のそれぞれの会場で様々な体験活動の機会がありました。その中で今年度も東海ステーションギャラリーにて「とうかいきっずミュージアム 2025」の展示がありました。各小学校、各学年の作品が集めた展覧会で、個々の作品のよさを味わうことができたと思います。



また、8 月 23 日（土）石神コミセンにて、村民会議石神支部主催による「親子で木工教室」が開催されました。廃材の学校机の天板を利用した椅子や台を作る企画で、親子で一生懸命作業してできたものを嬉しそうに持ち帰っていました。



内宿一区夏祭り・リトルブルースターズ出演

8/24（日）石神コミセンで開催された「内宿一区夏祭り」では、かき氷や射的等のイベントの他、後半のステージ発表でリトルブルースターズが出演しました。日々生懸命練習を重ねてきた成果として 4 曲演奏をしました。こうした活動を地域に発信し、地域イベントを盛り上げる役として貢献できたことは何よりです。

- ・ It Don't Mean A Thing 「スイングしなきゃ意味がない」
- ・ LITTLE BROWN JUG 「茶色のこびん」
- ・ In The Mood 「イン・ザ・ムード」
- ・ Tequila 「テキーラ」(アンコール)



救命シュミレーション合同職員研修会

教職員も、夏休みを利用して、石神幼稚園・けやきの杜保育園の先生方と一緒に救命シュミレーション合同研修会を実施しました。今回は、救命処置や AED 心肺蘇生法の研修の他、参加者には発生場所を知らせず緊急時を想定した演習を行いました。その救命現場の録画をもとにグループ協議をし、職員間の対応や課題について全体でフィードバックしました。緊急時の子供たちの命を守るために、誰もが迅速に行動できるように繰り返し研修することが必要です。全職員が真剣で、有意義な取組ができました。

